

事故報告(注意喚起)

九州地方整備局 港湾空港部
工事安全推進室

管内事務所の工事で発生しました事故について、事故発生の原因及び再発防止対策を取りまとめましたので情報提供致します。

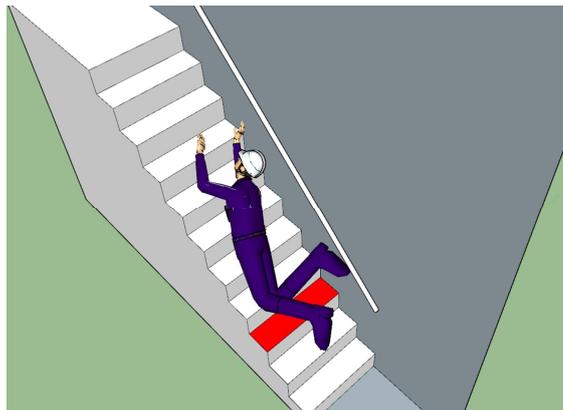
I. 事故概要

発生日時 : 令和7年12月16日(火)9時25分頃
作業内容 : 本体工(鋼管矢板打設準備)
被災状況 : 右肋骨骨折、胸部挫創

II. 事故発生状況

被災者は、作業途中に起重機船内の居住室に忘れものを取りに行くため、居住階段を昇る途中で階段を踏み外して転倒し、右脇腹を階段で打ち負傷した。

事故発生時、階段に物などはなく、土足厳禁区域であり事故当時は、靴下での歩行状態であった。



転倒イメージ

III. 事故発生の原因

- 1) 作業途中に持ち場を離れることを職長に伝えず、急いで戻ろうとした。【個人の勝手な判断・行動】
- 2) 起重機船内の階段について昇降時に階段を踏み外したり、段差に躓き転倒する可能性があるにも関わらず、注意を怠った。【不注意・油断】
- 3) 使い慣れた階段であったため、階段を昇る時に手摺りを使用していなかった。【危険に対する認識不足】

IV. 再発防止対策

- 1) 作業途中で持ち場を離れることについては、職長に連絡し許可を得てから行うように徹底する。【連絡の徹底】
- 2) 起重機船内の階段の角部に着色されたクッション材及び滑り止めテープを取付け、注意の表示を目線の高さに掲示する。【設備環境の改善】
- 3) 階段昇降時には、手摺りの使用を徹底する。【安全意識の徹底】